

B313 日本美術史(彫刻)2	
英名科目名	History of Japanese Fine Arts 2
大学名	京都市立芸術大学
連絡先	教務学生課美術教務担当 TEL:075-334-2220 FAX:075-334-2345
担当教員	礪波 恵昭(美術学部 教授)
開講期間	2021年09月30日(木)~2022年01月27日(木) 1講時 09時00分~10時30分(毎週木曜日) 年内は12月21日まで 新年は01月04日から
開講形態	後期・秋学期 開講曜日・講時 木曜日 1講時
単位数	2 履修年次 1年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	40
単位互換生定員	5 京カレッジ生定員 5
試験・評価方法	学期末の試験の成績を重視し、授業への参加状況も加味して評価する。
超過時の選考方法	書類選考
受講料	入学金:28,200円 授業料:28,800円
別途負担費用	
その他特記事項	この授業のGoogle Classroomは「日本美術史(彫刻)2」、クラスコード「2pvofy5」。授業に関する告知等はすべてこのGoogle Classroomで行うので、注意しておくこと。授業形態は、毎週、原則としてGoogle Meetを用いたりアルタイムの講義とする。なお、授業内容を若干変更する場合がある。また、授業は課題学習に変更する場合がある。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	
<p>【授業目標】 日本彫刻史に関する専門的な研究の実例を多角的に学ぶことによって、研究の展開方法を知るとともに、創作に活用し、研究方法を身につけることを目標とする。</p> <p>【授業概要】 「肖像彫刻」日本では奈良時代・8世紀に高僧の肖像が彫刻で制作され、肖像彫刻の伝統が始まる。実際の像主(モデル)をもとにしたものではない、いわば肖像的な作例も含めて、日本の肖像彫刻の展開を論じる。</p> <p>【履修上の注意】 この授業のGoogle Classroomは「日本美術史(彫刻)2」、クラスコード「2pvofy5」。予備知識は特に必要としないが、前期開講のNo.2319日本美術史(彫刻)1を履修していることが望ましい。</p>	
講義スケジュール	
<p>第1回 イントロダクション 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習すること</p> <p>第2回 日本仏教彫刻史の展開概観 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第3回 奈良時代の肖像彫刻(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第4回 奈良時代の肖像彫刻(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第5回 奈良時代の肖像彫刻(3) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第6回 平安時代の肖像彫刻(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること</p> <p>第7回 平安時代の肖像彫刻(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回</p>	

授業の範囲を予習すること	
第8回 平安時代の肖像彫刻(3) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第9回 平安時代の肖像彫刻(4) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第10回 鎌倉時代の肖像彫刻(1) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第11回 鎌倉時代の肖像彫刻(2) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第12回 鎌倉時代の肖像彫刻(3) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第13回 鎌倉時代の肖像彫刻(4) 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習し、次回授業の範囲を予習すること	
第14回 南北朝以降の肖像彫刻と肖像彫刻の諸相 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習すること	
第15回 総括 配付資料・授業ノートをもとに、今回の授業内容を復習すること	
教科書	なし。授業に必要な資料はすべてGoogle Classroomで配信する。
参考書	必要があれば授業中に紹介する。